

# 輸配送効率化実践セミナー

～ドライバー不足による輸配送コストアップをいかに乗り越えるか～

開催日時：2018年2月20日(火) 10:00～17:00

開催場所：名古屋銀行協会 会議室（名古屋市中区丸の内2-4-2）

主催：公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 中部支部

## 参加のおすすめ

現在、物流において深刻な問題となっているドライバー不足。その影響はすでに輸配送費の高騰という状況を招きつつあります。しかし、このドライバー不足そのものはすぐに解決できる問題ではありません。このような輸配送コストアップが避けられない状況に対応するためには、現在の輸配送を見直し、その効率化を図ることが有効な方策となります。

本セミナーでは、輸配送コストの構造を理解し、輸配送の中に内在するムダの排除、改善のためのステップ、他部門、協力会社との緊密な連携を取りながら実践する効率化や改善などのアプローチ方法について、事例を交えながら解説します。関係各位の皆様の積極的なご参加をお待ちしています。

## 《プログラム》

### 1. 輸配送の基本

- ・なぜ物流が注目されるのか
- ・よい物流、悪い物流とは
- ・輸配送の基本機能と分類
- ・輸配送の使い分け実態

### 2. 輸配送のムダを把握する

- ・物流現場が抱える課題
- ・輸配送のムダを把握する  
【在庫・中間拠点のムダ、多頻度少量納品のムダ、波動発生によるムダ、車両待機のムダ、3無（自社の無理解・無計画・無理な運営）によるムダ】

### 3. 輸配送コストを見える化する

- ・輸配送のコスト構造
- ・稼働状況の見える化
- ・変動費（運行3費）の見える化
- ・損益分岐点管理
- ・車両別損益管理（収支日計）の活用

### 4. 輸配送コストを下げる

- ・輸配送改善のアプローチとステップ
- ・自社便のコスト削減
- ・外注先の活用
- ・配車のコツ【ミニ演習：最短ルート配車、最小台数配車】
- ・営業活動との連動

### 5. 効率のよい輸配送を目指す(事例紹介)

- ・買い手主導の輸送改善
- ・特定顧客に対する同業社共配
- ・多頻度少量納品対応
- ・物流企業主導の輸配送改善

### 6. 輸配送のコストダウン成功事例

## 【講師プロフィール】

**吉原 和彦** (よしはらかずひこ) 氏 株式会社ロジスティクス・サポート&パートナーズ 代表取締役

1988年 関西大学経済学部卒業後、大手食品卸売企業に入社。

配属された支店で営業、経理、仕入れ、物流の業務に従事。

1998年 ロジスティクス本部の設立メンバーとして本社に配属。

物流業務改善指導や新センター設立プロジェクトを手がける。

2000年 物流専門コンサルティング企業へ転職。

2001年 同社取締役に就任。

2005年 株式会社ロジスティクス・サポート&パートナーズを設立、取締役に就任。様々な業界の物流センターにて生産性向上、拠点統合による物流全体デザインの再構築などのコンサルティングに従事。

2014年 同社代表取締役に就任、現在に至る。

